

3. 圏域の交通ネットワーク整備の状況について

本圏域では、鉄道や路線バス・コミュニティバスなどの公共交通機関や、国道・高速道路などの道路網の整備が進んでおり、山陰両県の主要都市を東西に延びる山陰道等で結ばれています。国内の他都市とは、中国横断自動車道岡山米子線が、大阪府吹田市と山口県下関市を結ぶ中国縦貫自動車道と接続し、本圏域と他地域を結んでいます。さらに、松江市と広島県尾道市を結ぶ中国横断自動車道尾道松江線の開通によって、山陰～山陽～四国を結ぶ高速道路網が整備されています。

道路以外にも、米子鬼太郎空港及び出雲縁結び空港発着の空路や鉄道でも結ばれていることから、産業経済の発展や観光振興、生活利便性の向上など、様々な効果を発揮しています。また、海外とは、境港からの国際定期コンテナ航路や、米子鬼太郎空港からの国際航空路線など、東アジア地域につながる空路・海路の交通ネットワークがあります。

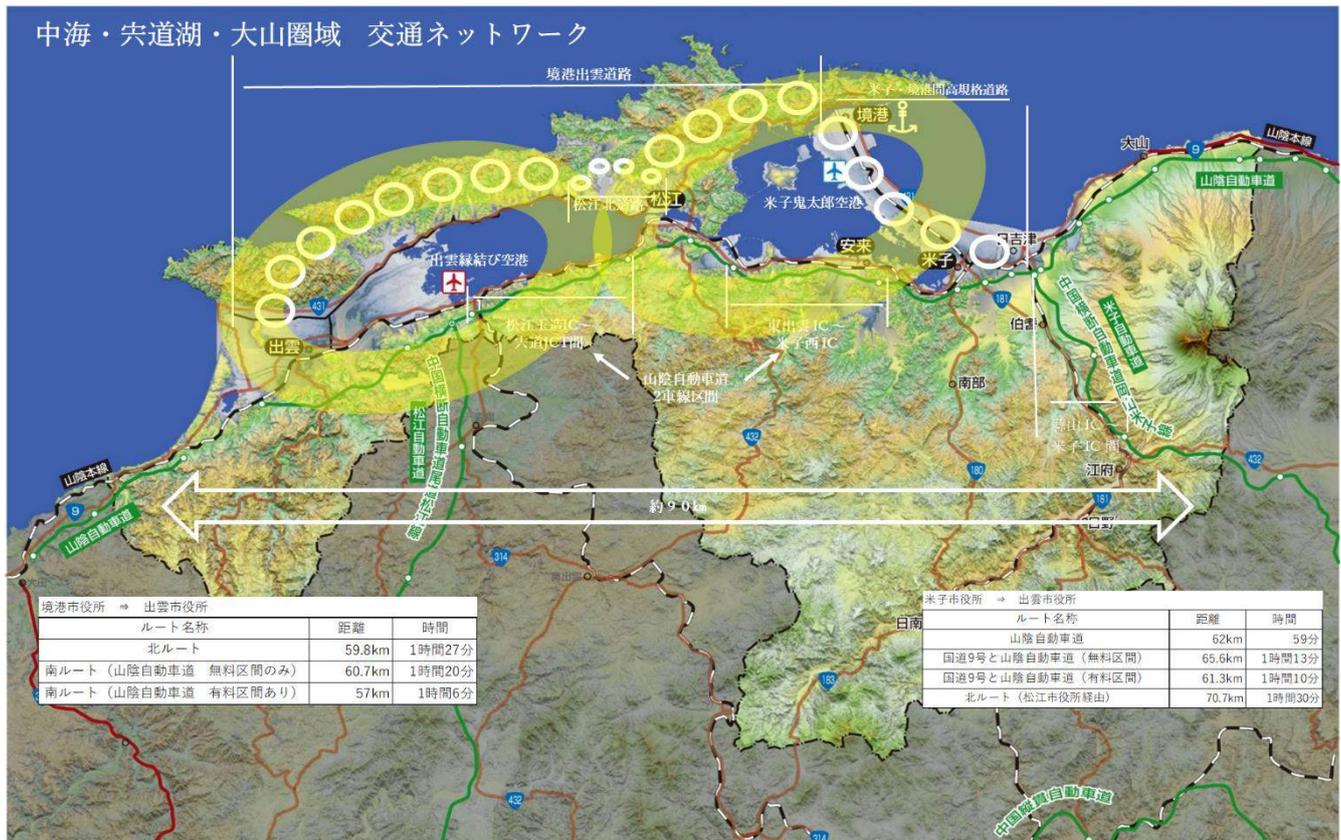
一方で本圏域は、日本海側有数の人口集積地であるとともに産業の集積地であり、これからの地方創生をリードする高い可能性を有しているながら、あらゆる産業を支えるために必要な高規格道路ネットワークについては、未だにミッシングリンクが解消されておらず道路交通に課題をかかえている状況にあります。圏域の特色ある発展を支え、災害時における応急対応や支援物資の輸送等に重要な役割を担う高規格道路ネットワークの早期整備を図るためには、圏域に依然として多数存在するミッシングリンクの早期解消を図ることが必要です。中でも、重要港湾「境港」及び「米子鬼太郎空港」へのネットワークの整備を促進し、物流効率化による産業活性化や生産性向上を図るとともに、津波や原子力災害時における信頼性の高い避難経路の確保、米子境港間の慢性的な交通渋滞の解消に資する「米子・境港間を結ぶ高速幹線道路」、圏域の連携を更に強固なものにし、観光や物流をはじめ様々な産業や人々の暮らしを大きく改善する出雲市と境港市を繋ぐ「境港出雲道路」の未整備区間、松江市の外環状道路の一部として位置付けられ、事業化された「松江北道路」の早期完成が望まれています。

また、中国横断自動車道岡山米子線は全線開通から20年が経過したにもかかわらず蒜山 IC～米子 IC 間の約6割の区間がまだ暫定2車線であるため、地域経済や住民生活に多大な影響を与えており、高速道路本来の定時性や安全性を確保する必要性が強く求められています。山陰道については、令和元年度に公表された開通見通しによれば、令和7年度には県内の供用率が86%になると見込まれ、早期全線開通への期待が高まっています。一方で、供用済みの高速道路については、8割以上が暫定2車線という現状であり、高速道路が本来有すべき定時性や安全性の確保とともに、大規模災害時においても人流・物流が確保されるよう、災害に強い高速道路網の形成を図る必要があります。

圏域全体としての高規格道路ネットワーク整備の必要性は、行政、経済界ともに共通認識が醸成されているものの、道路整備促進に向けた要望活動等の取組は路線ごとに行われているのが現状です。

○圏域内の道路整備に係る期成同盟会等

名称	会長等	取組等
出雲・美保関間幹線道路整備促進期成同盟会	【会長】出雲市長 【事務局】出雲市	① 島根県要望（土木部長） ② 島根県知事要望
境港出雲道路（松江北道路）建設促進期成同盟会	【会長】松江市長 【事務局】松江市	① 島根県要望 ② 国要望
島根県東部高速道路利用促進協議会	【会長】松江市長 【事務局】松江市	① 国要望
中国横断自動車道岡山米子線（蒜山IC～境港IC間）整備促進期成同盟会	【会長】米子市長 【事務局】米子市	① 総決起大会 東京 ② 国要望



【参考】民間等の道路整備にかかる活動

米子・境港間の 高速道路 地元懇談会	【座長】鳥取大学工学部 桑野教授 【事務局】鳥取県 米子市・境港市・日吉津村	R3に懇談会を2回開催。懇談会は終了。
中海・宍道湖圏域 道路整備 勉強会	【メンバー】中国地整・島根県・鳥取県 松江市・出雲市・安来市・米子市・境港市・ 日吉津村 ネクスコ西日本 【事務局】松江国道事務所・倉吉河川国道事 務所 島根県 鳥取県	R2.11に立ち上げ、8の字ネット ワークの機能軸の方向性、今後の 進め方を確認。
8の字ネットワー ク整備による 効果分析検討会	【委員長】筑波大学 石田名誉教授 【主催】中国経済連合会 松江商工会議所 米子商工会議所	① 第1回検討会（R4.5.23） ② 第2回検討会（R4.8.4） ③ 第3回検討会（R4.10.31）

このほかにも、島根県商工会議所連合会、中海・宍道湖・大山圏域議長会等においても、道路整備に係る要望活動を実施しています。